口座開設

サービスガイド
- 株式
- 先物・オプション
- FXネオ
- 外為オプション
  - 外為オプション取引の特長
  - 取引ルール
  - 外為オプションの手数料
  - 留意事項
  - ツール
  - デモ取引
  - 信託預金
  - お取引の流れ
  - 経済カレンダー
- ひらっくMS
- CFD
- 外国債券
- eウラヤス
- キャンペーン情報
- 手数料・費用一覧
- サービス時間一覧
- 入出金・預託方法
- ご利用環境
- 取引画面のご案内
- 取引機程・約款

新・外為オプション
まずは、デモ取引からはじめよう!
デモ取引 Demo

よくあるご質問

外為オプション 取引ルール

特長 | 取引ルール | 手数料 | 留意事項 | 外為オプション取引Q&A

外為オプション取引ルールをご案内します。取引に関する情報を記載しておりますので、必ず目を通されの上、お取引を行ってください。ご不明点などございましたらお問合せ GMOクリック証券コールセンター までお問い合わせください。

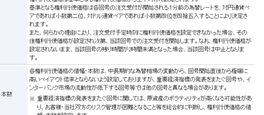
外為オプション取引の概要

外為オプション取引は、満期時点において為替レートが、一定の価格以上(未満)となるか、または一定の値幅幅に収まるか否かを予測するオプション取引です。
オプションの決済購入は対でなく、売却や買戻しが可能かつ、満期時に予測通りとなった場合は、ペイアウト(1,000円固定)を受け取ることができます。

取扱銘柄

通貨ペア		銘柄	呼値	取引単位
	ポンド/円	GBJPY/JPY		
	ユーロ/円	EUJPY/JPY		
	ポンド/円	GBPJ/JPY		
	ユーロ/ドル	EURJPY/USD		

お取引に関する条件

取引手数料		0円
口座開設・維持費用		0円
オプションタイプ		・ラダーオプション ・レンジインオプション ・レンジアウトオプション ※ いずれも日一足アップタイプオプションとなります。
取引方法		新規取引と購入、決済取引は売却 ※ 新規取引で売却から開始することも、決済取引で購入することはできません。 ※ 決済タイプは対のみです。
取引銘柄		FX会員サイト、携帯電話(NTTドコモ/KDDI/SoftBank)版のインターネット接続環境不可。当社金融サービスはインターネット経路で利用することが可能です。 電話等、オペレーターによる取引の受付は、システム障害等をのぞいて切りいたしませんのでご了承ください。
取引時間		月~金曜日の午前8:00~翌午前5:00 各回毎の開始時間は以下となっております(全通貨ペア・ラダーレンジ型共通) 第1回目 8:00~11:00 第2回目 10:00~13:00 第3回目 12:00~15:00 第4回目 14:00~17:00 第5回目 16:00~19:00 第6回目 18:00~21:00 第7回目 20:00~23:00 第8回目 22:00~翌1:00 第9回目 0:00~翌3:00 第10回目 2:00~翌5:00 また、取引は以下の図のように連続、重複して開催されます。  ただし、連続のルート変動に影響を与える経済指標等の公表時刻は除外します。特定の営業日の回数を調整することで、クリスマスや年末年始等、インターバンク市場の流動性の低下が予想される年末に回数の調整回数を調整することがあります。
各回毎の取引時間		3時間 ※ 各回毎の満期時刻が前倒し(繰上)、前倒(繰上)もしくは次営業日(翌日)となります。 例)8:00~11:00の回毎の場合
必要証拠金の有無		外為オプション取引では新規取引は購入のみが可能となっており、取引による最大損失額は購入金額と同額のため、証拠金は必要ではありません。
ロスカット		外為オプション取引では新規取引は購入のみが可能となっており、取引による最大損失額は購入金額と同額のため、ロスカットは設けません。
上限	新規購入	1日あたり10枚、1注文あたり10枚です。 ※ 売却は上限はありません。
	同時保有	お客様によって適正なリスク量の範囲内となるよう、お客様の顧客属性に応じてグループ分けを行い、グループ毎に上限を設定致します。ただし、お客様ご自身の取引状況、ポジション量等に十分ご配慮いただいた上で。
	積み	当社では、実際のお客様の外為オプション取引における損失状況のモニタリングを実施しており、その損失額が過度にならないよう、お客様の取引状況を検討させていただく場合があります。 (バイナリーオプションは一取引当たりの最大の損失額が定まっているため、過度の金額を取引した場合、翌日の損失が大きくなり可能性があります。お客様自身の資金管理を第一義とし、前提条件を取り決めていただくようお願いいたします。)
ペイアウト金額		1枚ごとに1,000円(固定)
権利行使価格の設定方法	価格	権利行使価格は基準となる権利行使価格から上下1枚に設定されます。 基準となる権利行使価格は各回毎の注文受付開始直前5分前の為替レートを、3桁(通貨ペアであれば4桁第二位、3桁(通貨ペアであれば小数第四位を四捨五入することにより決定されます。 また、同じ日の場合により、注文受付手続時刻と権利行使価格を設定する時点から、その為替権利行使価格が設定されい為、当日開催中の注文受付時間とします。なお、権利行使価格が設定されない場合、当日開催の終了時間が3時間未満となった場合、当日開催は中止となります。
	値幅・本数	各権利行使価格の値幅・本数は、中長期的な為替情勢の変動から、回毎開始直後から複雑に高・ペイアウト金額などのような値幅・本数となっております。金融経済情勢の高まりとの回毎、インターバンク市場の流動性が低下する回毎等で注意の回毎と異なる場合があります。 ※ 重要経済指標の発表直後に回毎に関しては、原資産のボラティティが高くなり可能性があり、お客様・当社双方のリスク管理の観点からこの場合は対象外期間、権利行使価格の値幅・本数を設定します。
権利行使価格の追加		外為オプション取引では、回毎の最中に権利行使価格が追加されることはありません。
提示原資産レート		外為オプション取引の提示原資産価格は、当社FXネオ取引で提示されます。 また、FXネオ取引で提示されていないレートは、インターバンク市場における市場レートを参考に、当社がお客様毎が取引ルールとして設定したものです。
取引レート	2wayプライス	注文受付時間は、購入レートとその時点における売買レートを提示しております。
	決定方法	取引レートは、オプション取引の理論モデルのひとつであるブラック・ショールズモデルに基づいて算出し、そこにリスクフィードアムネスプレッドとして加味した値となります。 同じタイミングでは、原資産価格、権利行使価格、ボラティティ、レートが一致する場合、権利行使時間(取引時間)、知見値が同じであるとなります。これらの変化により取引レートも変動いたします。 ※ 広告(イイナリーオプション)のレートは、規制の要求に基づが設置できず、金利すらは約1取引ごとに決定されます。そのため、同一条件の広告(イイナリーオプション)であっても、その取引ごとの取引金額(最低取引量)により異なる場合があります。 ※ 重要経済指標の発表前後やインターバンク市場の流動性低下時、回毎の満期前はスプレッドが広がる傾向があります。
利益/損失の計算		満期時間(期日)に更新された原資産価格(FXネオレート)の中間値(MIDレート)のことをいいます。
利益なのかに権利行使	判定レート	満期時点において、ペイアウトとなるか、または、上記の利益値幅に基づいて自動的に権利行使・権利放棄が判定されます。権利行使された場合、各回毎の満期前に、ペイアウトを受取外為オプション取引に設ニス金が、ます。 ①ラダーバイナリーコールオプション 回毎終了時点の判定値幅が権利行使価格以上の水準となった場合(判定値幅≧権利行使価格)の場合にのみ、ペイアウトの入金処理を行います。権利行使価格未満の水準となった場合にはペイアウト(損失型)が取ることができません。 ②ラダーバイナリープットオプション 回毎終了時点の判定値幅が権利行使価格未満の水準となった場合(判定値幅<権利行使価格)の場合にのみ、ペイアウトの入金処理を行います。権利行使価格以上の水準となった場合にはペイアウト(損失型)が取ることができません。 ③レンジインオプション(レンジバイナリーコールオプション) 回毎終了時点の判定値幅が2つの権利行使価格に挟まれたレンジ内の水準(下限値幅≦判定値幅≦上限値幅)水準となった場合(下限値幅≦判定値幅≦上限値幅)の場合にのみ、ペイアウトの入金処理を行います。レンジ内(下限値幅未満または上限値幅以上)となった場合にはペイアウト(損失型)が取ることができません。 ④レンジアウトオプション(レンジバイナリープットオプション) 回毎終了時点の判定値幅が2つの権利行使価格に挟まれたレンジ内の水準(下限値幅未満または上限値幅以上)となった場合(下限値幅<判定値幅または上限値幅≦判定値幅)の場合にのみ、ペイアウトの入金処理を行います。レンジ内(下限値幅以上かつ上限値幅未満)となった場合にはペイアウト(損失型)が取ることができません。 ※ 判定処理(終了)、その確認方法の表現の表方として取扱方法まではは、試分間、ただ書きまでの、手内ご了承下さい。
	利用する判定レートの提供者	上記の原資産値(FXネオレート)なるに判定レートは当社が生成・提供するものとなります。 また、同じ日の場合により、回毎終了時に当社がFXネオレートを取得できなかった場合には、Bloomberg社が取得した電子ビジネス(EB)レートとMIDレートの中間値を判定レートとして使用します。
両建取引		両建取引とは高金理性を生じ取引(ヘッジ)、お取引通過の観点から両建取引は認当することはお問合せできません。以下の両建取引ならびなることがあります。 ・ラダーオプション 同一の権利行使価格に対して同各・同日(同日)を通貨ペアの場合はが各・同一(ペア)のオプション売買が購入する。 (例)権利行使価格、到達ペアで今回日毎の両建2取引可能です。) ・レンジオプション 同一の権利行使価格幅に対してレンジインレンジアウトのオプションを同時購入する。(例) (例)権利行使価格幅、到達ペアで今回日毎の両建2取引可能です。)
資金指摩		外為オプション取引口座への資金移動はFXネオ取引口座からの資金(証拠金)移動に決力(即時)が必要です。 ・ジンテンフ4種の指摩指示は受付けすできません。 ・指摩指示はインターネットからのみ受付いたします。(E-Mail, FAX, 電話でのお申込みは受付けできません。)
対回廊条件撤撤		下限なし
取引停止事由		インターバンク市場の流動性低下、または為替レートの急変等その他非常的な理由により、レート提示、ヘッジ取引実現等できない取引が発生した場合は、購入、売却等停止する場合があります。その場合、お客様の保有していたオプションは満期時点において同じレートを含ってい決済いたします。
取引時間	一時中断	外為オプション取引は、取引時間中に受付中止(一時中断)となることがあります。 当社では外為オプション取引に関し、回毎通貨ペアごとに既先上限を設けており、既売上限金額に達するとー時中断になります。既売上限につきましては、お客様に同意取引を提供することを目標に、通りな取引によるシステムへの負荷を拡為で設定させていただいております。
	取引代金の授受	外為オプション取引は購入金額は、各回毎の取引前(現在)、お客様の外為オプション取引口座お買入(ビニ)とおり時点です。購入金額は、取引前金・取引後金・取引後他(購入金額)となります。 また、購入したオプションを転売した場合の転売金額については、転売取引前(現在)、お客様の外為オプション取引口座に入金します。転売金額は、取引前金・取引後金(売却金額)となります。 ペイアウト額については、各回毎のペイアウト額ニ当る判定値が下値、達ちかにお客様の外為オプション取引口座に入金します。
	区分管理	外為オプション取引口座に お預入れ した、ただ、当社の証券会社為替証拠金取引(FXネオ)が同様に、三井住友信託銀行 および 大手証券会社証券(ドル)口座に区分の資金は、区別して管理します。詳細はこちらページ参照ください。
その他		外為オプション取引での注文受付は次回注文のみとなっています。お客様の注文は、各回毎の開始時刻の約7時間前の分前までの間、当社の受注サーバに到達した時点で受け付けます。正常に受け付けられたことについては、システムにおける注文受付番号等ご注意を(可能性あり)ますが、お客様の場末に当社のサーバとの間の通信時間及び当社サーバでの注文受付までの処理時間等により、お客様の通信の通信環境状態に関係の状態の通信等にたがう(リターンなどいる。)が発生する場合があります。(フリーズ)とは、お客様によって解釈なる場合もあれば、不利になる場合もあります。 (ロスカ注文)、(ロスカ注文)は、お客様が注文を行なうスクリーン場毎を注文画面上で設定することができます。その場合は、お客様の注文を当社のサーバで受取した時点で、お客様の配信場合にて(「各本場毎」)ではなく、(ひ)お客様の配3時の画面表示場毎と一致するか、もしくは、お客様が各ひ)の設定した、スリーパー注文毎(お客様の配信の場合)で決まれ、お客様のご注文は設定本場毎で設置が可能(まず)、スリーパー注文毎を越えている場合には、全体量の注文受付が制限され、スリーパー注文毎を設定せず(無)ご注文することもできます。相場急変時はスリーパーが予想外に拡大する場合がありますので、ご注意ください。なお、各本場毎の変動が激しい場合には、スリーパー注文毎を設定されたのちかわり、各本場毎が有効であるため、ものとして注文が受け付けられない場合もあります。ご了承ください。 異(特)な場合や、スリーパー注文毎の設定方法に関しましてはこちらをご覧下さい。 当社では、お客様との間でリ行われた全取引の確認結果をまとめ、こちらで確認ご覧ってあります。 [illegible]

更新履歴

2014年3月6日	外為オプション取引ルール(2014/3/3現行まで)	・取引代金の授受 ・区分管理 ・スリーパー
2013年11月18日	外為オプション取引ルール(2013/11/18現行まで)	・一般公開法人金融先物取引業協会自主規制ルール対応のための変更
2013年8月1日	外為オプション取引ルール(2013/7/31現行まで)	・信用レート ・信用ーレンジ ・取引代金の授受 ・ロスカット
2013年4月2日	外為オプション取引ルール(2013/4/1現行まで)	・ペイアウト信用ーレンジ
2013年1月2日	外為オプション取引ルール(2013/1/1現行まで)	・購入金額
2012年9月3日	外為オプション取引ルール(2012/9/2現行まで)	・リスク管理方法記
2011年11月28日	外為オプション取引ルール(2011/11/28現行まで)	・取引銘柄 ・信用レート
2011年11月1日	外為オプション取引ルール(2011/11/1現行まで)	・両建取引
2011年9月3日	外為オプション取引ルール(2011/9/2現行まで)	・注意事項
2011年8月1日	外為オプション取引ルール(2011/8/31現行まで)	・外為オプション取引の概要 ・取扱銘柄 ・購入区分 ・取引銘柄 ・購入受付時間
2011年7月2日	外為オプション取引ルール(2011/7/2現行まで)	・取引時間 ・購入受付時間
2011年6月2日	外為オプション取引ルール(2011/6/2現行まで)	・注意事項
2011年4月2日	外為オプション取引ルール(2011/3/2現行まで)	・取引時間 ・購入受付時間
2011年3月3日	外為オプション取引ルール(2011/4/2現行まで)	・取引時間 ・購入受付時間

1分 外為オプション取引はGMOクリック証券から。すべてのサービスがひとつのID・パスワードでご利用いただけます。 今すぐ口座開設

外為オプションのデモ取引にご利用いただけます。まずは取引環境をお試しください。

GMOクリック証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第77号 金融先物取引業者 農林水産省等10社免第1107号 証券金融業者平成21-1(1)-第第1号
加入協会:日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会 日本商品先物取引協会
GMOクリック証券は、GMOインターネットグループ(証券コード:9449)のグループ企業です。